

群馬大学 生体調節研究所  
名古屋大学 環境医学研究所  
第11回 合同シンポジウム



平成26年11月28日(金)  
環境医学研究所 南館2階大会議室

14:15~14:25 研究所長挨拶:

生体調節研究所 所長 岡島 史和

環境医学研究所 所長 澤田 誠

セッションI (座長: 鳥居 征司)

14:25~14:50 佐藤 幸市 (生体調節研究所・シグナル伝達分野)

酸性環境下のミクログリア活性制御とプロトン感知性受容体TDAG8

14:50~15:15 朴 熙万 (環境医学研究所・薬効解析部門)

疼痛治療薬としての新規 TRPM8 遮断薬の創薬研究

15:15~15:40 原 太一 (生体調節研究所・細胞構造分野)

神経疾患発症における初期ゴルジ品質管理機構の役割

15:40~15:55 — コーヒーブレイク —

セッションII (座長: 山中 宏二)

15:55~16:20 小松 由紀夫 (環境医学研究所・神経系分野 I)

視覚野可塑性の糖鎖による制御

16:20~16:45 小林 雅樹 (生体調節研究所・代謝シグナル解析分野)

グルカゴンの新規測定系開発と分泌動態の再検証

16:45~17:10 錫村 明生 (環境医学研究所・免疫系分野)

神経炎症における神経・ミクログリア相関

